

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-016
補助事業名 平成26年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催することにより、より多くの地域住民が高いレベルの自転車競技大会の魅力に触れる機会を創出する。また、参加選手にとっては、レベルの高い海外の大会への参加につながる競技育成の重要な場となる。これらを通して自転車競技及び自転車の普及発展を図る。

(2) 実施内容

第17回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催

(URL) <http://www.city.iida.lg.jp/toj/>

第17回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催した。また、レースの実施に併せて、飯田市長を始め市民・自転車競技ファンによる「パレード走行」、コース上に選手への応援メッセージを書く「チョークイベント」、また地元保育園児、小・中学生を対象に授業の一環として観戦の呼びかけを実施するなどし、地元住民や自転車競技ファンがより身近に自転車競技および自転車の魅力に触れられる機会を提供した。またレースの様子を地元ケーブルテレビや地元FMラジオ、U S T R E A Mにて中継放送を行うなど、情報発信に努めた。



スタート地点の飯田駅前



飯田駅前からのパレード走行

(別紙5)



周回コースでの熱戦



アップダウンの激しいコース



沿道の声援を受けて



山岳ポイント



地元の方々も観戦



急カーブの通称「T O J コーナー」



ゴール地点のデッドヒート



熱戦を制しての表彰式

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催にあたっては、市民がより身近にレースを愉しめる企画を実施しており（パレード走行、チョークイベント等の実施、地元保育園児・小・中学生による応援小旗の作成および観戦など）、市民の自転車競技や自転車に対する関心喚起につながる。

また、大会開催をきっかけに、地元でプロを目指す自転車競技育成チームが結成されており、地元の小・中学校が彼らを招き、TOJをテーマに地域学習を深める動きも生まれている。地元の高校では自転車愛好会が結成され、県高校総体に出場、上位入賞し、競輪選手を目指す選手が出るなど、自転車競技者の育成が期待されている。

行政としても、サイクリングツアーの造成による海外からの観光誘客事業に取り組みはじめており、大会開催をきっかけとした当地域における教育面、観光面の振興が期待される。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

告知チラシ



観戦マップ



報告書



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会（ミナミシンシュウバイコロジーキョウカイ）

住所： 〒399-2221 長野県飯田市龍江8558-1

代表者： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

担当者名： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

電話番号： 0265-27-2894 (FAXも同じ)

E-mail: h_kumasanjp@yahoo.co.jp

URL: ホームページなし